「夢のある農業」について アンケート結果

令和7年9月 農林振興課

【質問事項】

- 1.年齡
- 2.性别
- 3.居住地
- 4.職業
- 5.あなたが思う「夢のある農業」について(複数選択式)
- 6.理想的な農業の姿や将来的に実現したいこと(自由記述式) →別紙資料1参照
- 7.その他、農業に関するご意見や提案等(自由記述式) → 別紙資料2参照



【方法】

・LogoフォームによるWeb方式アンケート

令和7年7月7日(月)~8月17日(日)

・オープンハウス及びパネル展にて質問用紙を設置

〇オープンハウス型説明会

- ・令和7年7月29日(火) @伊賀市役所1階 市民スペース
- ・令和7年8月3日(日)8月4日(月) @とれたて市ひぞっこ サービスカウンター前

〇パネル展

- ・令和7年7月30日(水)~8月15日(金) @伊賀市役所3階 農林振興課前周辺ロビー
- ·令和7年7月31日(木)~8月17日(日) @ハイトピア伊賀1階 エントランスホール

全体集計結果

【回答数】

7/29 市役所1階 オープンハウス

36件

8/3,8/4 ひぞっこ オープンハウス

8件

7/7~8/17 Web回答

25件

7/30~8/15 市役所3階 パネル展

4件

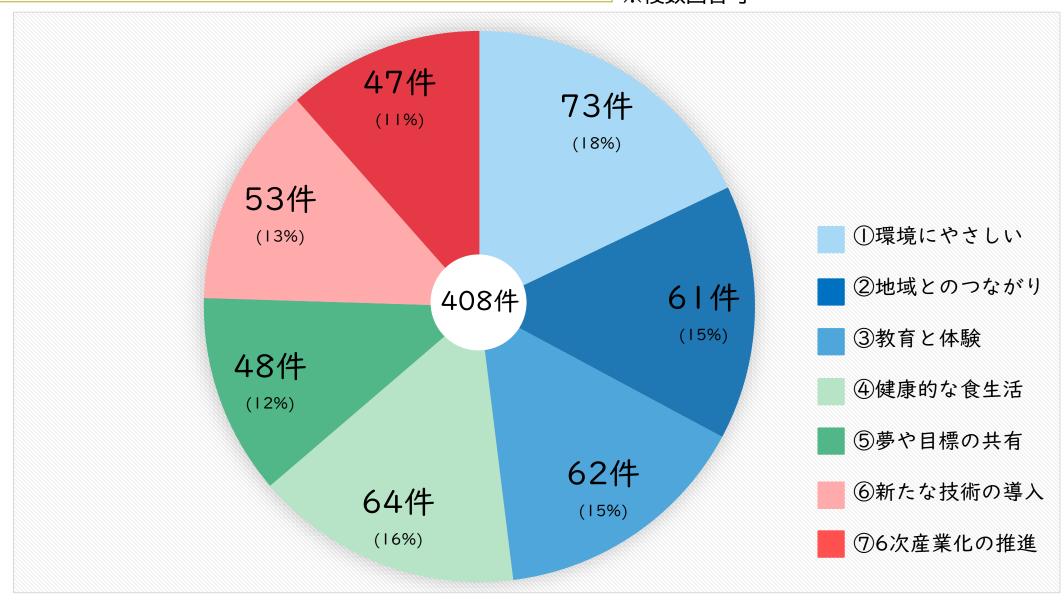
7/31〜8/17 ハイトピア伊賀 パネル展

23件

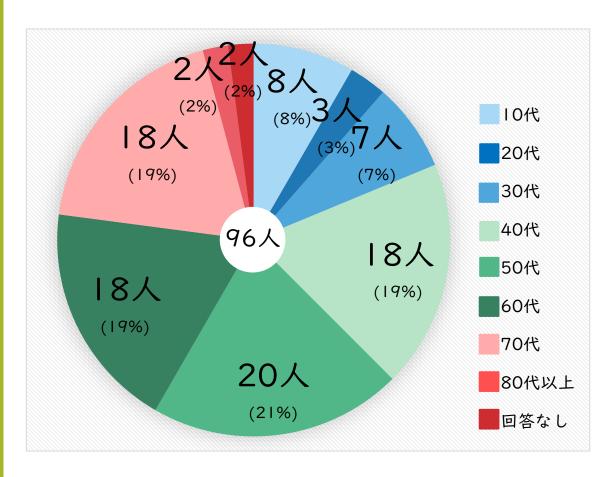
合計96件

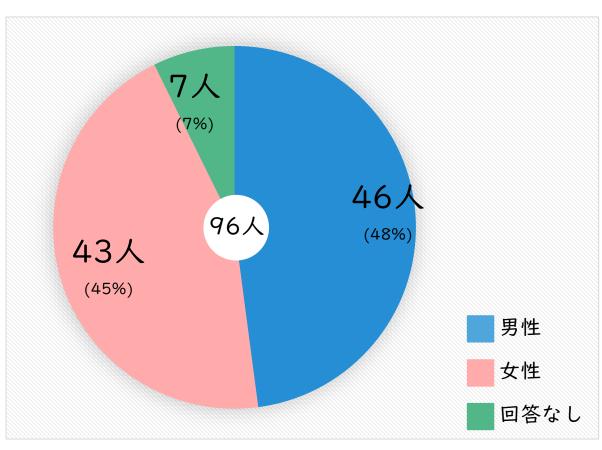
あなたが思う「夢のある農業」についての回答

※複数回答可



アンケート回答者の属性

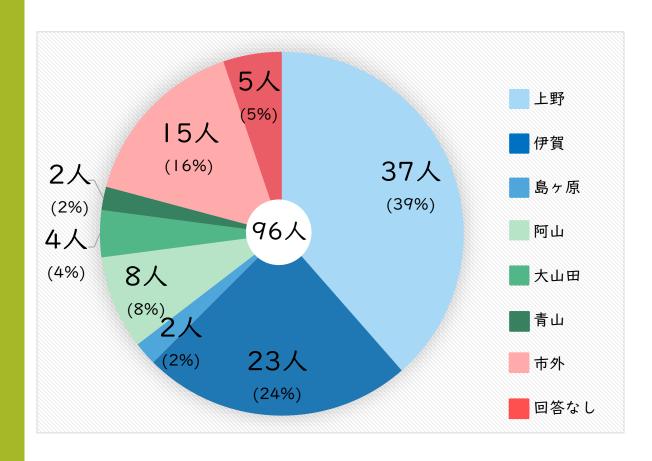


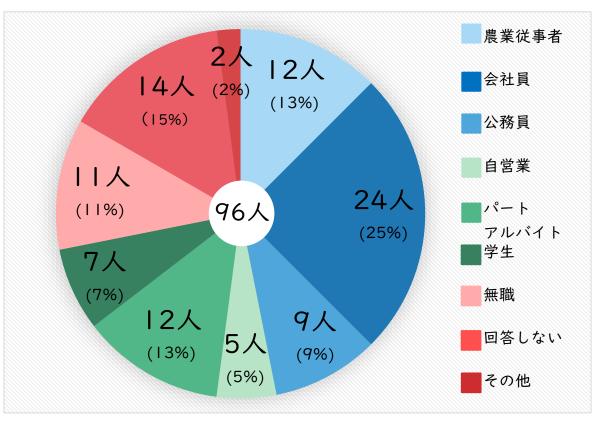


年齡

性別

アンケート回答者の属性





居住地

職業

各項目別集計結果

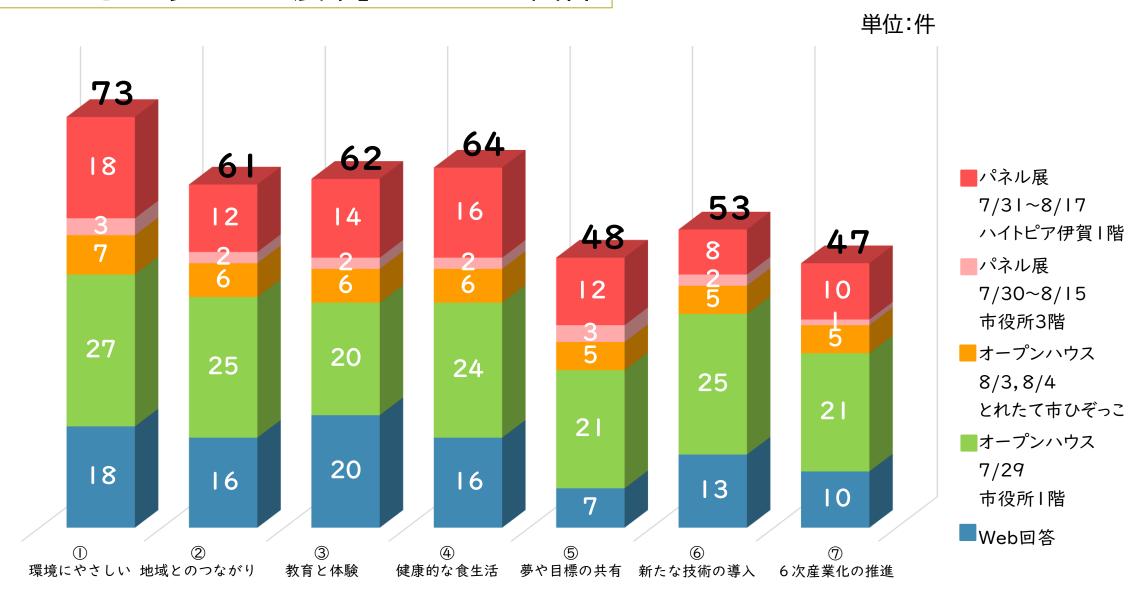
※複数回答可

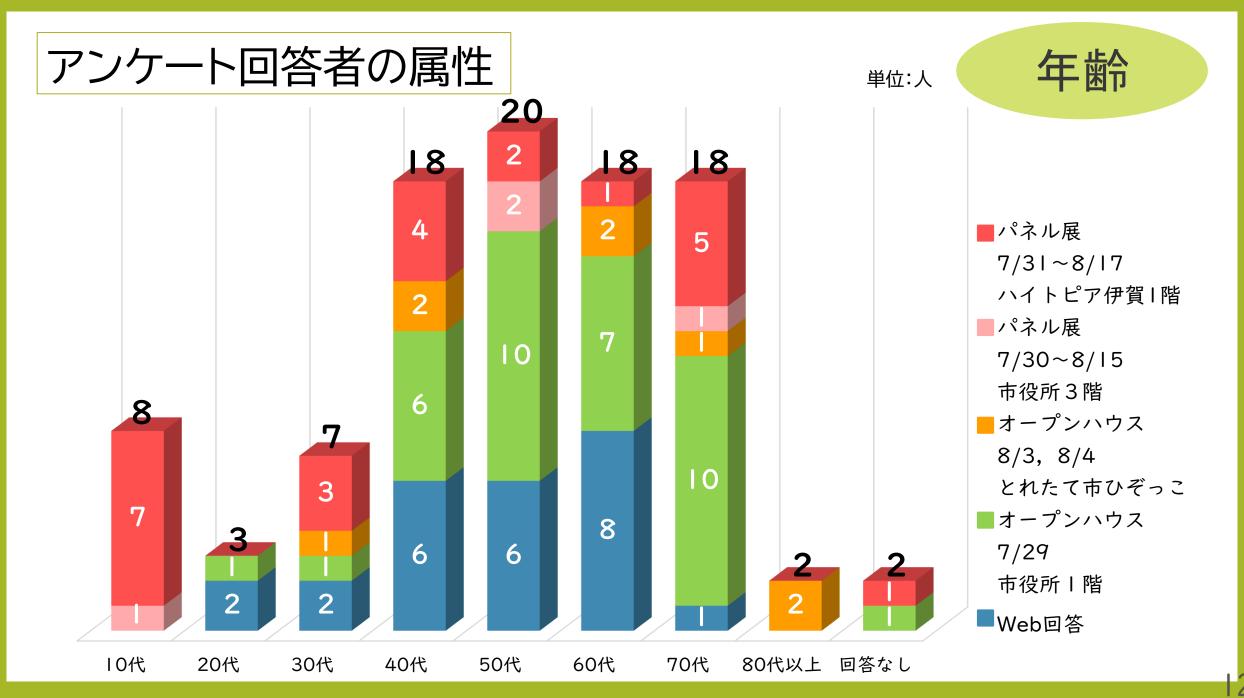
単位:件

	①環境にやさしい (持続可能か農業) ・有機農業を実施 ・水資源や土壌を守る ・生物多様性を促進	②地域との つながり (地元特産品や地域経済) ・地元徳産品を育てる ・地域のイベント等に参加 ・地域住民との交流	③教育と体験 (農業体験や教育プログラム) ・学校との連携プログラム ・農業体験イベントの開催 ・食育活動の推進	4健康的な 食生活 (自然で新鮮な食材) ・安全で新鮮な食材の提供・地元の食文化の尊重・健康志向のレシピ提案	5夢や目標 の共有 (コミュニティの形成と成長) ・農業の未来を共に考える ・地域農業者のネットワーク ・若い世代の夢を応援	⑥新たな技術 の導入 (スマート農業・ICT技術) ・新技術による効率的 な生産 ・データ分析の活用 ・自動化技術の導入	76次産業化 の推進 (農業の付加価値の創造) ・農業と観光の連携 ・地元産品のブランド化 ・地域資源の活用	合計
7/7~8/17 Web回答	18	16	20	16	7	13	10	100
7/29 オープンハウス 市役所 I 階	27	25	20	24	21	25	21	163
8/3、8/4 オープンハウス ひぞっこ	7	6	6	6	5	5	5	40
7/30~8/15 パネル展 市役所3階	3	2	2	2	3	2	_	15
7/31~8/17 パネル展 ハイトピア1階	18	12	14	16	12	8	10	90
合計	73	61	62	64	48	53	47	408

あなたが思う「夢のある農業」についての回答

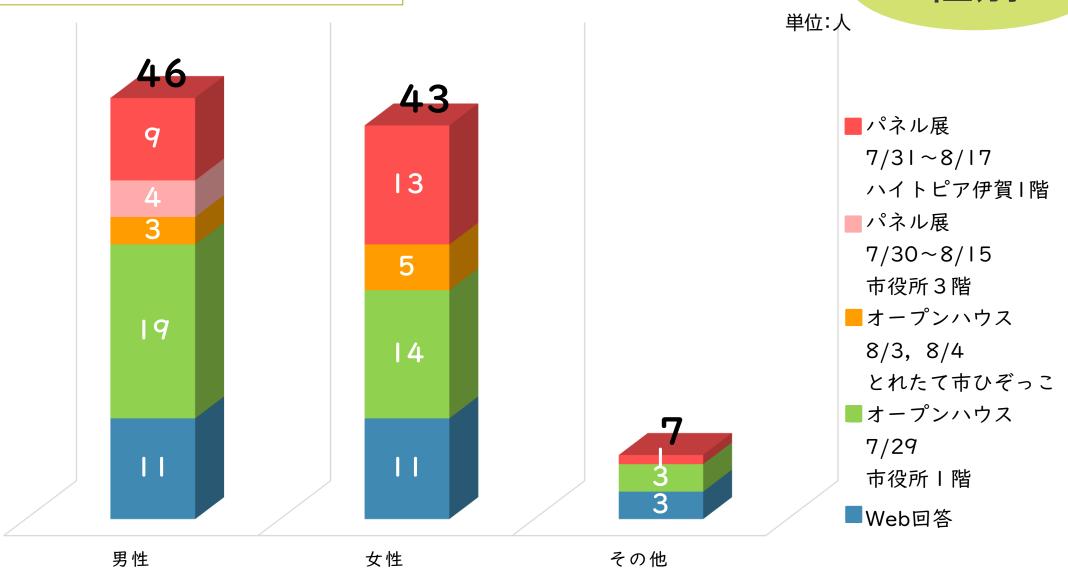
※複数回答可

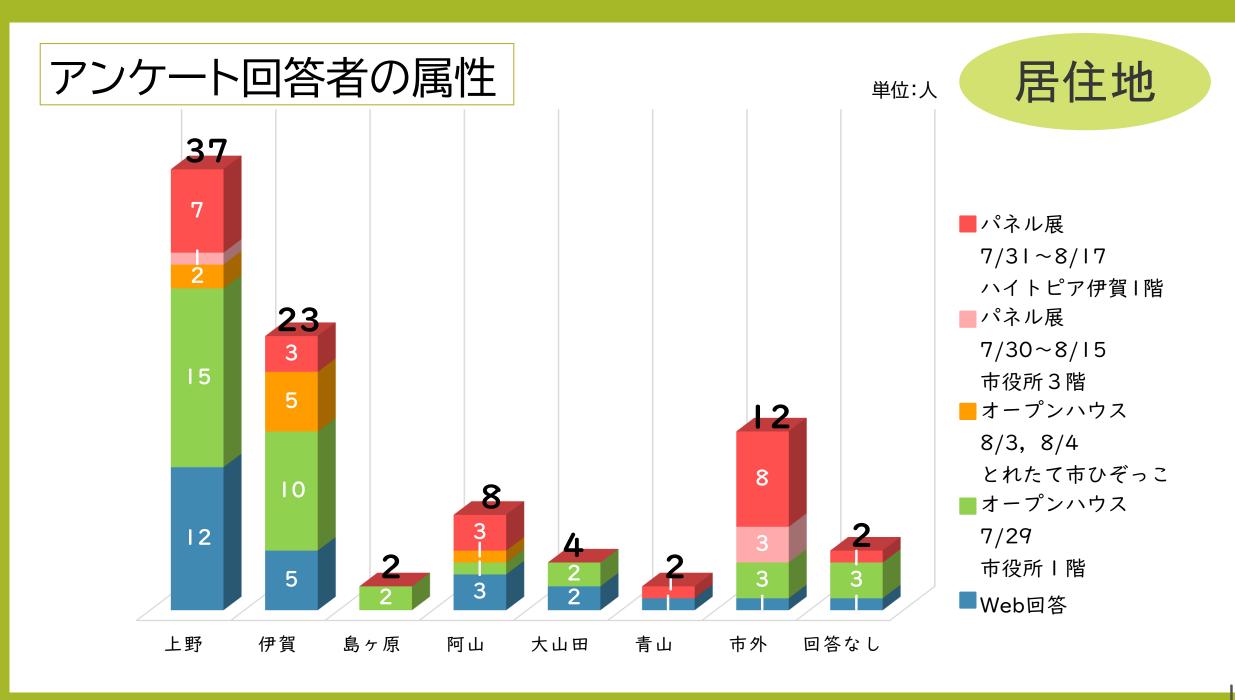


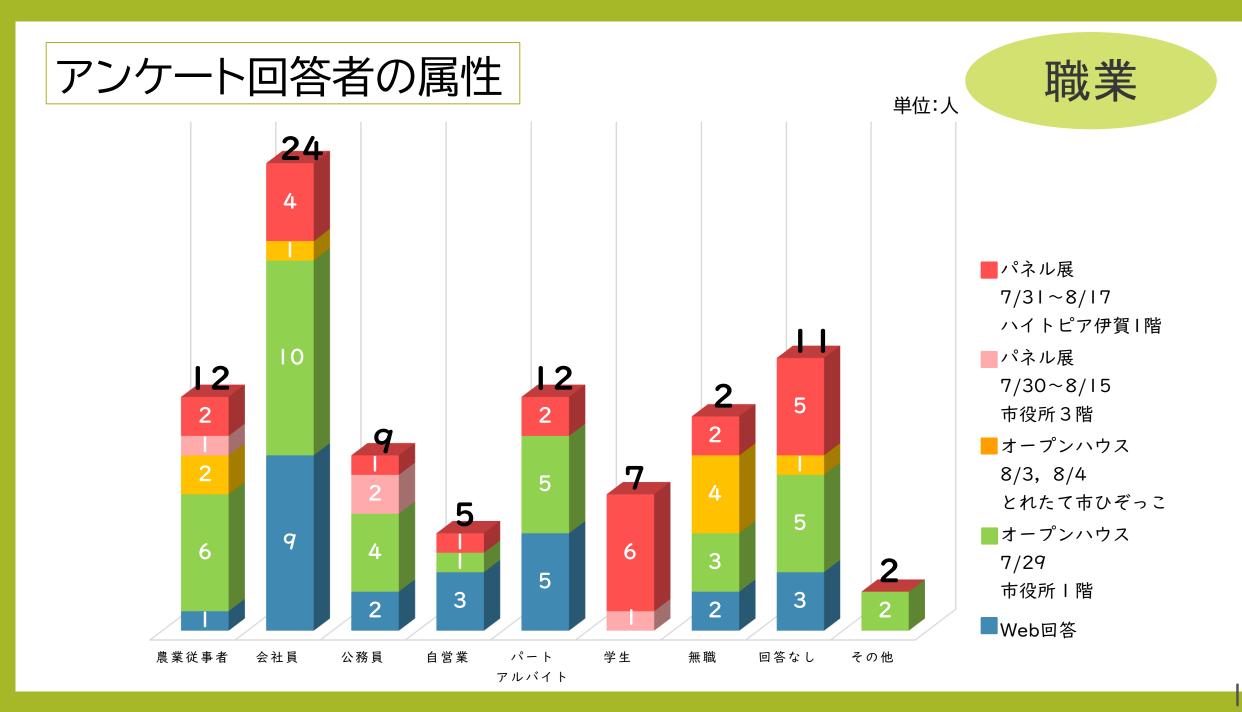


アンケート回答者の属性

性別







	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
1	①環境にやさしい	フードロス対策について	10代	男性	市外	パート・ アルバイト
2	①環境にやさしい	環境にやさしく、安全な食材などを実現したく、20代などが農業の楽しさ をまなぶイベントをしたいです。	10代	女性	市外	学生
3	①環境にやさしい	虫(微生物)、土の力を借りて、野菜をつくる自然農がもっと広がり、一般 の人でも始めやすくなると良いなと思います。	40代	女性	市外	無職
4	①環境にやさしい ④健康的な食生活	○農業活性化・若者の担い手育成○地産地消○輸入に頼らず国産での暮らし○環境や人体に優しい有機栽培	40代	女性	大山田	回答なし
5	①環境にやさしい	人手が少なくなっても、食べ物は必要、環境にも農業は必ず必要だと思います。万博でもAIやAndroidを活用しスマートシティの未来提案をするパビリオンをたくさん見ました。地球と少人数で共存するために人間が作った知能は存分に生かすべきだと思います	40代	回答なし	上野	会社員
6	①環境にやさしい ⑥新たな技術の導入	生命体を壊さない自然にそった形で 又、新らしい技術も導入していく。	50代	女性	上野	会社員
7	①環境にやさしい	休耕地等を増やさないしくみを考えてほしい。景観が悪いし、作付けに適 した土壌が荒れてしまうと、担い手も見つからない。	50代	女性	上野	パート・ アルバイト
8	①環境にやさしい ④健康的な食生活	安心して食べれるものの提供 種等も遺伝子組換えでは無く昔ながらの方法で取得しそれを元に 栽培されたもの	50代	女性	上野	パート・ アルバイト
9	①環境にやさしい	持続可能な農村、伊賀市単位の食糧自給体制を進めたいです	60代	男性	上野	回答なし
10	①環境にやさしい	今の田園風景が残ればいいのになぁと思います	60代	女性	上野	自営業
11	①環境にやさしい	冬季湛水を実施して生物多様性を推進する コウノトリの人工営巣塔を設置してコウノトリを誘置して冬季湛水農地で エサ場を確保する	70代	男性	伊賀	農業従事者
12	①環境にやさしい	地球環境に配慮したGHG消滅(カーボンニュートラル)に取り組む農業	70代	男性	伊賀	農業従事者

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
13	①環境にやさしい	地元に多く存する有機物を処理する事で、有機肥料の普及を計る。化成肥料を悪く言うつもりは無いが、食味鑑定の中の比較で結果が出ていた。労力を、女性に置く事で、労働力の確保が出き、地域コミュも出来てくると思う(女性の戦力化)。 生産者と消費者の直接交流により、需給関係以上のものを育てる。グリーンツーリズムを再考する事が必要と思う。有機給食は近々の課題として実現する事。	70代	男性	伊賀	農業従事者
14	①環境にやさしい	だんだん田んぼがへってきて我家の廻りも草だらけになってきました。何とかしてほしい。	80代以上	女性	阿山	無職
15	②地域とのつながり ④健康的な食生活	他に頼らず、地産地消で賄える未来	20代	女性	伊賀	公務員
16	②地域とのつながり	1人1人が少しでも農に携わる	30代	女性	伊賀	無職
17	②地域とのつながり	自宅でも野菜育てれるようになりたい。現在農家さんが減っていっていて、野菜や米など輸入に頼らないといけなくなった時、それを止められてしまったら食べるものなくなってしまうので、少しでも作れるようにやってみたいです	30代	女性	回答なし	会社員
18	②地域とのつながり	高齢化で耕作放置地が増える中雑草対策 に苦慮しています。そのような土地を健康管理に役立つ市民農園として役 立てる	60代	男性	阿山	無職
19	②地域とのつながり	地域と共同出来る農業。	70代	男性	上野	農業従事者
20	③教育と体験	・食料自給率を上げる ・農業の体験をさしてもらえる	10代	女性	市外	学生
21	③教育と体験	農作業に参加した日数に応じて現物支給がされるなどのような仕組みを取り入れて、幅広い世代や地域の人に農業に触れ合ってもらう機会を増やす事が大切なのではないかと思います。日雇いやアルバイトのように報酬がお金だと、年齢が制限されますが、現物支給であれば子どもから参加できるのからです。一部の志をもっている人だけが担っていくものではく、国民全体にとって農業が身近なものになってほしいです。	30代	女性	伊賀	会社員

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
22	③教育と体験	小学校や幼稚園のうちから田んぼに入って苗を植える体験や稲刈り体験を させてもらいたい。お米がとれなくなったら、日本はもう輸入に頼ってい るから終わり。もっとお米に感心をもてるように、小さいうちから、教育 しないといけない。若者の農家さんに、もっと支援をしてもらいたい。	40代	女性	上野	無職
23	③教育と体験	保育園や学校などで子どもたちが体験をして、地域の農業者との交流を活 発にしてほしい。	40代	男性	阿山	会社員
24	③教育と体験	若者も農業に関心をもつ。 全ての人が何らかの形で携われる社会	50代	回答なし	回答なし	回答なし
25	③教育と体験	子供たちが農業に関心を持てる事が必要	60代	男性	伊賀	会社員
26	③教育と体験	家庭菜園でもいい物できるようにJAさんの講習があればいいとおもう。	70代	女性	上野	パート・ アルバイト
27	③教育と体験	若い人達が興味をもらう体験等をする	70代	回答なし	上野	回答なし
28	④健康的な食生活	有機農業の町として伊賀市が有名になり、日本へ世界へ (Re-Generative農業)広がっていき、農家さんも食べる人も自然も元気健や かな世界をつくってる 地産地消、伊賀市民の米は伊賀市でまかなう	30代	女性	阿山	自営業
29	④健康的な食生活	自然農で栄養のある作物がたくさん育てられ、地域食堂や子ども食堂、給食につかってもらえるように農業がしたい。子どもの食育シニア世代の労働の活用	30代	女性	上野	回答なし
30	⑤夢や目標の共有	若者世代が農業に興味を持てる事。	10代	男性	市外	学生
31	⑤夢や目標の共有	誰もが幸せになれる農業	10代	男性	上野	学生
32	⑤夢や目標の共有	病気や年齢などで農業を行うことが難しくなった農家の方々の農作業を、 元気な人や若い農業者が代行して、大切な農地を守る。	10代	男性	市外	学生
33	⑤夢や目標の共有	若者も働けるような環境(給与や福利厚生等)	20代	男性	上野	会社員
34	⑤夢や目標の共有	農業が、「産業」としてだけではなく、農のある「暮らし」が、まず土台 として、今まで、受け継がれてきた事実とその多面的機能を実現してゆき たいです。小さな村単位で、自立してゆけるように、農事も支えてゆく市 政をのぞんでいます。	40代	男性	阿山	農業従事者

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
35	⑤夢や目標の共有	集落単位で農業に取り組み若者のチャレンジできる。	40代	回答なし	阿山	会社員
36	⑤夢や目標の共有	農業が自慢できる業種になることが理想	50代	男性	青山	会社員
37	⑤夢や目標の共有	海外出身で、もっと農業がすきな外国若手も入れて一緒にがんばったらと 思います。	50代	女性	市外	公務員
38	⑤夢や目標の共有	老若男女が協力して行う農業。	50代	男性	上野	公務員
39	⑤夢や目標の共有	地域の連携が必要。	50代	男性	伊賀	会社員
40	⑤夢や目標の共有	若い方が、魅力を感じる農業 生活の安定が裏付けされる所得 伊賀の魅力を世界に発信することで伊賀にたくさんの方が来られ伊賀全体 を活性化させる	60代	男性	上野	農業従事者
41	⑤夢や目標の共有	まずは整地。中山間地が多い地域がこの地域以外でも多いと思うので、国がどう対応するのか。 ただ整地すれば大丈夫ではなく、農業は草との戦いです。	60代	男性	伊賀	会社員
42	⑤夢や目標の共有	若い方たちが農業に参加し農業を盛り上げていけるような環境になればい いなと思います	60代	男性	上野	会社員
43	⑤夢や目標の共有	遠い将来まで持続可能でなければならないと思います。 農業者が正当に報われることが必須。	60代	女性	上野	その他
44	⑤夢や目標の共有	この取り組みはすばらしいです。 これからは農業(食べることの土台)が大切です!!	70代	女性	市外	無職
45	⑤夢や目標の共有	農業は誰もがやりやすいことにして欲しいです。	70代	女性	上野	回答しない
46	⑤夢や目標の共有	若い人が農業の出来る環境 環境を守るのが農業と位置ずけ、緑税を全ての商品に掛け農業者にカンゲ ンする	70代	男性	伊賀	農業従事者
47	⑤夢や目標の共有	伊賀市全体で農業について考えてほしい。	70代	女性	上野	パート・ アルバイト
48	⑤夢や目標の共有	若い人が従事するようにしたい	80代以上	男性	伊賀	無職
49	⑥新たな技術の導入	赤字補填ではなく、積極的投資に対する支援を行う。	40代	回答なし	回答なし	自営業

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
50	⑥新たな技術の導入	・AI ドローン等での人手のかからないもしくは、リモート農業 ・建屋内(工場)での野菜栽培を拡げる	60代	男性	市外	会社員
51	⑥新たな技術の導入	国から補助金をいただき、農業支援して下さい。特に機械が高いので、機械を安くで使えるように何か工夫して補助してほしいです。又、ドローンなど免許をとるための費用も出してほしいです。	60代	女性	上野	農業従事者
52	⑥新たな技術の導入	おいしい米や野菜、果実がたくさんとれること。そのためには、「ノウハウ」をきっちりと伝えること。新しい技術も必要。	60代	男性	島ヶ原	パート・ アルバイト
53	⑥新たな技術の導入	スマート農業の導入	70代	男性	上野	無職
54	⑦6次産業化の推進	新規営農増のためのシステムがほしい	40代	男性	伊賀	会社員
55	⑦6次産業化の推進	外国産に負けない品質とコスト	50代	男性	上野	会社員
56	⑦6次産業化の推進	株式会社に開放し、大規模農業の展開により、就業の機会の創造にもつな げていく	70代	男性	上野	パート・ アルバイト
57	⑧その他(鳥獣害対策)	鳥獣害による被害がなく安心して農作物を育てることができる。	10代	女性	上野	学生
58	⑧その他(所得向上)	性別や障碍の有無にかかわらず誰もが十分な所得で働ける植物工場	40代	男性	青山	公務員
59	⑧その他(所得向上)	収入	40代	男性	市外	会社員
60	⑧その他(所得向上)	誰もが農業に参画しやすい環境が整っていて、農業で生計が立てられるような経営見込みが可能な状態であることが理想的であると思います。	40代	男性	上野	公務員
61	⑧その他(所得向上)	米農家の労力に似合う収入	50代	女性	伊賀	会社員
62	⑧その他(所得向上)	汗をかき(温暖化)体力を使い(女性はきびしい)しんどい(体力の限界)もうからない(薄利多売、その時しのぎで続かない)。 事務職と比べると多少キツイのは仕方ない部分もありますが、しんどい上に、もうからない(生活レベルがキツイ)のでは続かない。心が折れる	50代	女性	上野	自営業
63	⑧その他 (所得向上)	野業従事者さんが十分な収益がある様に 実なるブランド化を	50代	女性	上野	会社員

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
64	⑧その他(所得向上)	農業が大切にされる 農業をしていると収入が増える	60代	女性	上野	パート・ アルバイト
65	⑧その他(所得向上)	若い方が農業を職業の一つとして選べるよう、暮らしていける収入が得られる農業にしてほしいです。 国産の米や野菜、肉や加工品など、安心と誇りの持てるものを食して暮らしていけたらと願います。	60代	女性	上野	回答なし
66	⑧その他(所得向上)	まずは、農業をしていたら高収入があるということが大事。起業をしたり新しい仕事や人と繋がることができたりといった、農業に従事する人たちが元気に取り組むことができることが急務。そうでなければ後継者が育たない。	60代	女性	上野	無職
67	⑧その他(所得向上)	農業だけで生活がまかなえる金銭的な安定ができる事 IT技術を取り入れてなるべく人の手が少なくできる用になれば良	60代	男性	伊賀	自営業
68	⑧その他(所得向上)	若者が生活できる(収入面)支援システムの充実	60代	男性	阿山	農業従事者
69	⑧その他(所得向上)	機械等のコストに費用がかかる為生産に対する意欲がなくなる	70代	女性	伊賀	無職
70	⑧その他(所得向上)	政府の補助金を先進国並みにするだけで解決する問題	回答なし	回答なし	回答なし	回答なし
71	⑧その他(食の確保)	生活の基本、根本となる食の確保が何よりもまっさきに取り組む必要のある重要な分野と思います。	50代	男性	市外	公務員
72	⑧その他(食の確保)	くろうせずにつづけられるのうぎょう。 だれもが食にこまらず、くらせるよのなか。	回答なし	回答なし	回答なし	回答なし

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
1	①環境にやさしい	もっと涼しく作業できると良いですね。 感謝しています。	10代	男性	市外	学生
2	①環境にやさしい	農薬除草剤減反への補助をやめて、有機自然栽培農家への補助をあつくして人口を増やしてほしいです。学校給食にオーガニック、無添加を実現してほしいです。 遺伝子組換え・ゲノム編集作物→規制を強め、表示するように市内で義務付けしてほしいです。	30代	女性	阿山	自営業
3	①環境にやさしい	米を作る若い世代がおらず、たくさんの田んぼが残っています。なんとか活用できたらいいなと思います。	30代	女性	阿山	会社員
4	①環境にやさしい ④健康的な食生活	食量自給率が低いので、もっと上げるよう対策を!!安全な野菜、果物が食べられるように農薬等をへらす対策が必要です。	40代	女性	上野	無職
5	①環境にやさしい	近年、mRNA技術など、遺伝子を操作する技術の導入が、農業分野でも応用されつつありますが、私個人としては、あらゆる遺伝子操作技術には、慎重に対応してもらいたいですし、反対の立ち場です。 伊賀市としても、ヨーロッパやロシア等を見習って、NonGMOな、農政を実現して下さる事をねがっています。	40代	男性	阿山	農業従事者
6	①環境にやさしい	地域で守る農業と新たな参入者が事業として行う農業がバランスよく存在できる環境が整えられれば、持続可能な農業を創造していくことに期待が持てると思います。	50代	男性	上野	公務員
7	①環境にやさしい	おいしい空気がすいたいです。	回答なし	回答なし	回答なし	回答なし
9	②地域とのつながり ④健康的な食生活	さらなる地産地消の推進	40代	男性	阿山	会社員
10	②地域とのつながり	日本昔かしからのやさいだけじゃなくで、海外で人気の野菜も栽培したらと思います(消費群が徐徐にできでいると思います)	50代	女性	市外	公務員
8	③教育と体験 ④健康的な食生活	食育、地産地消を。	40代	回答なし	阳山	会社員
11	③教育と体験	いろんな年齢の人に知ってほしいです。(農業のたいへんさ楽しさなど)そのためにイベントなどをしたらいいと思います。	10代	女性	市外	学生
12	③教育と体験	今の若い人たちが、農業をしたいと思えるようにするために地域でのイベント などをするのが良いと思いました。	10代	女性	上野	学生

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
13	③教育と体験	プランターでしか作った事ないので、土づくりからやってみたい。体験(子供も一緒に)できるのあれば参加したいです!	30代	女性	回答なし	会社員
14	③教育と体験	学べる場所、体験できる場所、広い年代にあれば良いなと思います。	40代	女性	市外	無職
15	③教育と体験	子どもと親子で農業体験がしたいですが暑すぎます。田んぼや畑の上にもソーラー屋根があれば、体験イベント参加したいです	40代	回答なし	上野	会社員
16	③教育と体験	今、多肉植物の生産、販売をはじめて、当初農家8、販売2のヤル気でしたが今は逆転しています。先の事を考えると、農家8販売2でいきたいのですが、何につけても資金ぐりがきびしいです。当ハウスに来ていただく方でも観光ついでに立ち寄った方が多く、せっかく城下町でいい立地にあるので販売も止めたくない。個人でのSNS発信の他、行政からの発信も、増やしてほしい。(沢山していただいていても、私は気づけていません)使っていない田も沢山あるので有効活用したい。体験を通じて、田んぼのオーナーやりんごの木オーナーなど、観光+体験に農業を加えてはどうでしょうか。(すでにされていたらすみません。知りません。)自治体の生涯学習も大切ですが、小学生位の体験JAさんなど募集されていますが、あくまで募集なので働く大人の方が増えているのでなかなか時間が取れない方が多いので授業で入ったらいいなあとも思います。自分は多肉をもっと広げたいという考えで頭イッパイなのですが、どうしていけばいいのか相談窓口も知りたいです。乱雑でごめんなさい。	50代	女性	上野	自営業
17	③教育と体験	農業林業を含め、自然のありがたさ・しくみを学校教育にも授業としてとり入れ、子どもたちに関心を持たせていけば、きっと若い人でやる気のある人が従事してくれると思います。また、伊賀市のよさや強みについても学校で教えていくと良いと考えます。教育の力は大きい!! 是非、伊賀市のこれからの農業を(林業・畜産も)魅力あるものにするために、より多くの人の意見をきき、計画を作り、実行してください。頑張ってほしいと思っています。また、市民で協力できることはやっていきたいと思います。 若い人たちが、幸せなきもちでくらしていける伊賀市を願います。	80代以上	男性	伊賀	無職
18	⑤夢や目標の共有	おじさんとおばさんが苦労しない農業	10代	男性	上野	学生

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
19	⑤夢や目標の共有	農家の人のメリットややりがいを知りたい	10代	女性	市外	学生
20	⑤夢や目標の共有 ⑦6次産業化の推進	担い手が不足も暑い日が続いて不作なのも未来を考えるのは大切だと思います。 大野木のアスパラが本当にやわらかくて、美味しかったので、ぜひ全国展開してほしい。	20代	女性	伊賀	公務員
21	⑤夢や目標の共有	キセキノリンゴの木村さんの農法を実施していきたい。	30代	女性	上野	回答なし
22	⑤夢や目標の共有	国家基盤として、まずは日本国内の自給率を上げるためには行政が主体となって大規模な管理が一定は必要かと思います。	30代	女性	伊賀	会社員
23	⑤夢や目標の共有	若者の担い手が減るのも 輸入に頼るのも する必要のない減反をするのも 全て日本の国の政策が悪い。 日本の腐った政治を立て直して 農業が活性化するように 伊賀から発信してほしいです!	40代	女性	大山田	回答なし
24	⑤夢や目標の共有	農業従事者に経営能力があったとしても、指導する側・補助する側となる農協職員・行政職員(長を含む)が「経営」について無知であるため、今回策定しようとしている「伊賀市夢のある農業振興計画」も「夢」の話で終わる可能性が高い。 農業経営のみではなく、資本主義下における経営全般の知識(少なくとも社会一般常識+α)をもって検討しなければ、地に足が全くつかない計画となろう。無論、今後の農業に対しての施策全般にも言えることである。アンケート結果はすべて公表いただくことを強く望みます。 閉ざされた中での検討では何も生まれません。	40代	回答なし	回答なし	自営業
25	⑤夢や目標の共有	空地が若い人達に利用されるとよい	50代	女性	上野	会社員

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
26	⑤夢や目標の共有 ⑦6次産業化の推進	JAが占有するのではなく、JAと競合出来る企業の誘致が必要と思います。 伊賀市の特産物に、もっと付加価値があっていいのに、つかないのは何故なのか。 伊賀市の農業や畜産の新規就農者を確保につながる支援体制を考えてほしい。	50代	女性	上野	パート・アルバイト
27	⑤夢や目標の共有	暑い中一生懸命作ってくださっている米農家さんや美味しいお野菜を提供してくださる農家さんに日々感謝します。また子供達にもその気持ちを伝えていきたいです。	50代	女性	上野	パート・ アルバイト
28	⑤夢や目標の共有	昭和の世代が、農業を続けても得にはならないという感覚があり、次世代への 継承がとても消極的だった。 便利で綺麗な生活様式と農業は、近づいていかないイメージだった。	60代	女性	上野	パート・ アルバイト
29	⑤夢や目標の共有	Q5で答えたような「夢のある農業」が実現してほしいと思います。	60代	女性	上野	回答なし
30	⑤夢や目標の共有	海外展開していくにあたり、様々な支援制度の確立 農業をツールに、沢山の方々が、伊賀を魅力的に感じ、沢山の方々が、伊賀に 集い、伊賀全体が盛り上がっていく取り組みを継続して行う	60代	男性	上野	農業従事者
31	⑤夢や目標の共有	時代は未来に向って明るいものであってほしい。でも現代は食生活がくずれつつある。その為にも地域→家庭や学校→子どもたちにしっかり考えてほしい。その為にもこの活動(パネル)はとても大切!!応援しています。伊賀に住んでいる娘(鹿児島出身)のところに夏休み孫もりで来ていてこのパネル展をみました!!	70代	女性	市外	無職
32	⑤夢や目標の共有	年令が70才をすぎてますが、本当に何か充分にできることをしたいです。	70代	女性	上野	回答なし
33	⑤夢や目標の共有	若いばかりに期待せず年寄りも一緒になって出来る田んぼ方策を考えてほしい	80代以上	女性	阿山	無職
34	⑥新たな技術の導入	熱さ対策(作業の際の負担軽減)	50代	男性	市外	公務員
35	⑥新たな技術の導入	スマート農業を行う費用の助成を	50代	女性	上野	会社員

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
36	⑥新たな技術の導入	⑥新たな技術の導入について 地表分析等まだまだ課題が多いと思いますが企業レベルにたよらず一丸となり 開発を進めて下さい。 何かぐちっぽくなってしまいました。すいません。	60代	男性	伊賀	会社員
37	⑥新たな技術の導入	毎週、田畑の草刈をしなければいけないが、草刈ロボットを開発できないものか!	60代	男性	島ヶ原	パート・ アルバイト
38	⑥新たな技術の導入	スマート農業は今後必須だと思いますが、それと自然農法、有機農法を両立させていくことが大切。	60代	女性	上野	その他
39	⑥新たな技術の導入	農業をする若者作り ゲーム間隔で行えるスマート農業の推進 草刈機の安価なレンタル	70代	男性	上野	無職
40	⑦6次産業化の推進	伊賀米ブランドの更なるアピール	50代	女性	伊賀	会社員
41	⑧その他(鳥獣害対策)	獣害対策の予算アップ	60代	男性	阿山	農業従事者
42	⑧その他(鳥獣害対策)	獣害に困っています。せっかく丹精込めて作った野菜や果実がやられます。 市はもっと積極的に獣害対策に力をいれるべきです!	60代	男性	阳山	無職
43	⑧その他(所得向上)	担い手が減っている中で補助金等があればと思います。農業の法人化(大規模) も必要かと思います。	20代	男性	上野	会社員
44	⑧その他(所得向上)	農作物の価格を一定に設定し、その価格を超えない場合は差額を市が負担する など、生産者	20代	男性	伊賀	会社員
45	⑧その他(所得向上)	小農業を守るための補助金 新規農業者応援制度(自家消費に対しても助成してほしい)	30代	女性	伊賀	無職

	分類	内容	年齢	性別	居住地	職業
46	⑧その他(所得向上)	農家の後継者不足や新規就農者の減少という課題の根本には、農家の所得の低さがあります。現状、ほとんどの農家が赤字経営に陥っており、これでは農業に未来を描くことはできません。 例えば、伊賀米は「米の食味ランキング」で最高評価の特Aを取得しているにもかかわらず、その価格は全国平均とほぼ同じ水準です。令和6年には143品種中39品種が特Aを獲得しており、これは上位27%にあたります。にもかかわらず、市場価格が全国平均程度にとどまっているのは、その価値が十分に評価されていない証拠です。高品質な農産物には、それに見合った適正な価格を付けるべきではないでしょうか。特A米であれば、全国平均の23,670円/60kgではなく、上位1/4が取引されている価格(約25,000円/60kg)以上で取引されるべきではないでしょうか。農家の方々が安心して生活し、未来に希望を持てるようにするには、所得を日本の所得中央値である約407万円以上に引き上げることが重要です。農業を「儲かる仕事」にすることで、若い世代が魅力を感じ、安心して就農できる環境が生まれます。これが、持続可能な農業を実現するための第一歩だと考えます。 近年、霜降り肉の人気に陰りが見られる国内市場とは対照的に、松阪牛や神戸ビーフは海外での人気が高まっており、両ブランド牛は年々、輸出量を増やしています。また、世界的にコメの消費量が増加し、日本食ブームも続いている今、政府も2030年までにコメの輸出量を2024年の8倍に増やす計画を掲げています。「伊賀」という地名ではなく、国際的に認知度の高い「忍者」やそれに類する名を冠し、そこからイメージされるストーリーにより魅力を強く印象づけ、より高価で取引される工夫をしてみてはいかがでしょうか。	40代	男性	青山	公務員
47	⑧その他(所得向上)	支出と収入と労働に対する対価が合っていない為、次世代に進められる対策が 必要	40代	男性	市外	会社員
48	⑧その他 (所得向上)	農産物の出荷先の増、価格の増	40代	男性	伊賀	会社員
49	⑧その他 (所得向上)	もうかる農業でないと継続しないと思う。	50代	男性	上野	公務員
50	⑧その他 (所得向上)	小規模農家に支援を	50代	男性	伊賀	会社員
51		儲からない商売など、誰もやらない。させない。農業に従事してくれる人に感謝です。過酷な自然環境や販売環境を改善するために、国からもっと支援するべき。農業は、国民の命を守る一番大切な基本の部分。	60代	女性	上野	無職
52	⑧その他(所得向上)	実耕作者が儲かる農業として欲しい。 そうする事で、農業者も増える。	60代	男性	上野	会社員
53	⑧その他(所得向上)	農業に補助金をもらえる様にお願いしたい。	60代	男性	伊賀	会社員